

前期終業式がありました

10月10日、前期終業式を無事に終えることができました。4月の入学・進級から約半年、子どもたちは日々の学習や行事を通して、心も体も大きく成長しました。教室では、友だちとの関わりの中で思いやりの心を育んでいったように感じます。今日の終業式では、「努力を続けること」や「感謝の気持ちを忘れず」「なかまとともに学びあう」ことが大切だという話をしました。子どもたちは真剣な表情で耳を傾けていました。明日からは3連体です。気持ちを切り替えて、また後期も、自分なりの目標をもって取り組んでほしいと思います。保護者の皆様には、お子さまの心を守り、支え、伸ばす声かけや、たくさんの準備物等へのご理解・ご協力を賜り本当にありがとうございました。後期も子どもたちがさらに充実した学校生活を送れるよう、教職員一同努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

通知表が更新されました

本年度、通知表の評価方法を「三観点」に基づく形式に変更しました。 これは、文部科学省の学習評価の見直しに伴うもので、児童一人ひとり の学びの過程や意欲、技能をより的確に捉えることを目的としています。 三観点とは、

- 「知識·技能」
- 「思考·判断·表現」
- 「主体的に学習に取り組む態度」

の3つの視点から、児童の学習状況を総合的に評価するものです。

要 学年 学年 児童名 校 長 祖 任 松阪市立大河内小学校

この評価方法により、単なる結果だけでなく、学びに向かう姿勢や考える力など、子どもたちの「見えにくい成長」にも光を当てることができます。通知表は、保護者の皆さまとお子さまが学びを振り返り、次の目標を考える大切な機会です。ぜひご家庭でも、お子さまと一緒に通知表を見ながら、前期の成長を認め合い、後期への励ましにつなげていただければと思います。

前期の通知表は、薄い紙で、モノクロ印刷のままお渡ししています。後期に厚手の紙にカラーで 印刷したものをお渡しする予定です。前期の通知表を学校に戻していただく必要はありませんの で、そのままお手元にお持ちください。